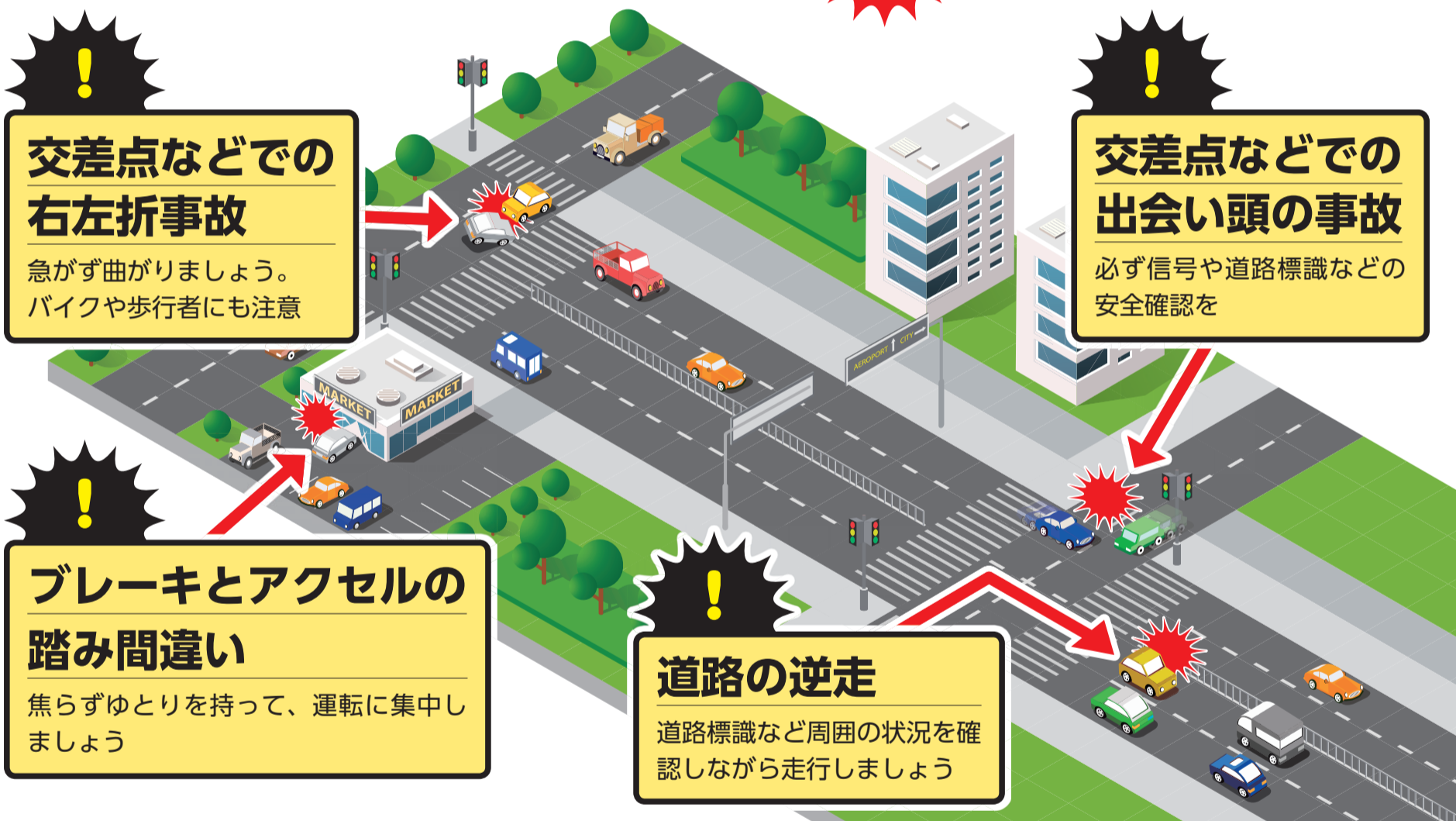


家族で考えよう 高齢者の安全運転

10月は「新潟県高齢者交通事故防止運動」を実施しています。高齢ドライバーによる交通事故の割合が増えています。みんなが安全に安心して暮らしていくために、高齢ドライバーの安全運転について家族や地域で考えてみましょう。
☎市民生活課(☎025-226-1113)

高齢ドライバーに多い 事故 パターン



目次 CONTENTS

- 1~3 | 特集 | 家族で考えよう 高齢者の安全運転
- 4 | にいがたCITY NOW
 - スマイルにいがたキャンペーン
 - 地域の見守り活動に協力を
 - 新型コロナウイルス感染症対策
- 5 | 連載 | 新潟の食を巡る・歴史探訪 公共施設を考える

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています

新潟市長 中原 八一

高齢で運転に不安を感じる方は、家族や周りの人に相談してみましょう。また、警察でも皆さんの不安を取り除く相談窓口として「安全運転相談ダイヤル」を開設していますので、ぜひご利用ください。

自動車、自転車、歩行者、みんなで交通ルールを守り、事故のない安心・安全な新潟市を実現していきましょう。

時にはご自身やご家族で、運転の様子を注意深く点検してみてくださいいかがでしょうか。自分では気付かなかった危険な癖や行動が見つかる場合があります。

昨年の新潟市内の交通事故発生件数は1,300件以上と、まだまだ多くの方が交通事故の被害に遭われています。また、全事故件数に占める高齢者の事故は増加傾向にあります。高齢者自身が加害者となる事故も、市内で毎年300件以上発生しています。

尊い命を守るため、悲惨な交通事故を少しでも減らしていかなければなりません。そのためには、市民全員が日頃から交通安全意識をより高めていくことが大切です。

市長より



市長より



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター

年中無休8:00~21:00

こたえてコール 025-243-4894 FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数 (8月末住民基本台帳人口。かつこ内は前月との比較) 人口/780,988人(-271) 男 376,126人(-158) 女 404,862人(-113) 世帯数/345,422(+49)

新潟県新型コロナ受診・相談センター ☎025-256-8275 (24時間対応。土・日曜、祝日も受け付け)